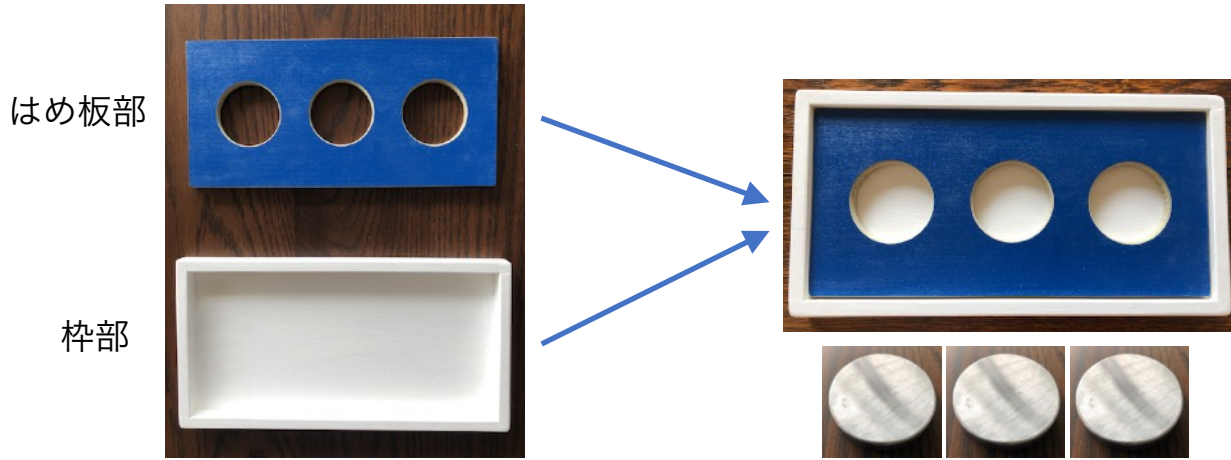


<円盤はめ 直線配列 作成手順書>

■ 完成図 (円盤はめ 3個)



* 2個穴、5個穴の物も同様です。

■ 必要な物

- ・ 「空研ぎ紙やすり」 #150 #500



- ・ 水性ペンキ (ホワイト・ネイビーブルー)



- ・ タジマサンダー中目 SA50C



- ・ ホオ材 (10x120x450mm)



- ・ 4mm厚シナ合板



- ・ 10mm*15mmのヒノキ角材



- ・ アルミ円盤 (10x50)



* 写真の物は、東急ハンズ新宿店にて購入しました。

■ はめ板部

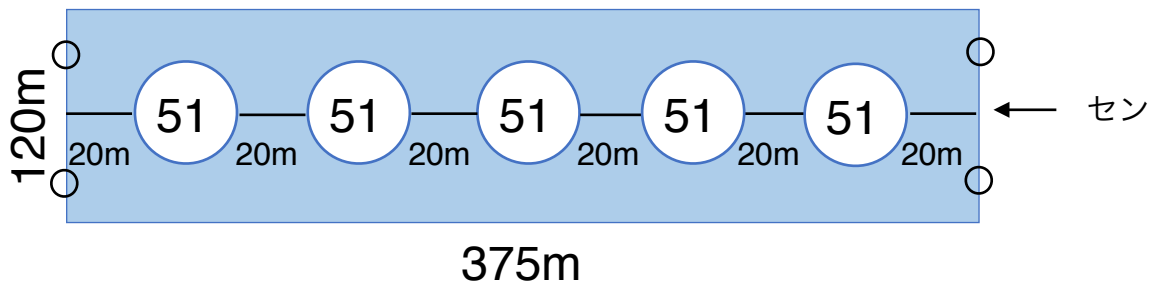
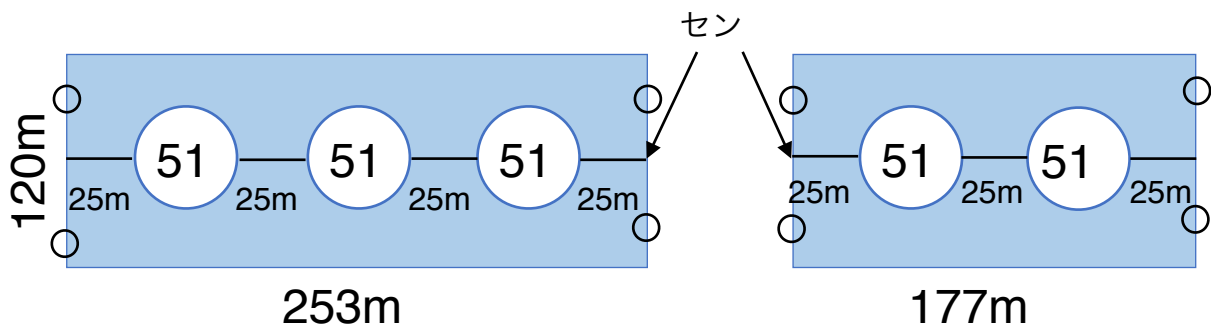
・ホオ材 (10x120x450mm)



*アルミ円盤をはめた時に、高さが合うように厚さが10mmの木材を使用することが重要です。

・材料カット例

下図のように直線カット後、25mm間隔で51φの貫通穴を開けます。

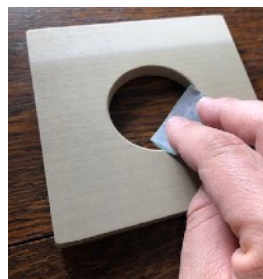


・仕上げ

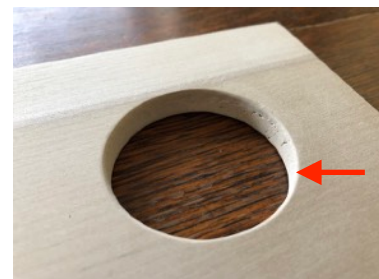
① 穴の部分をヤスリがけ (#150で凸凹を取り、#500でツルツルに) します。この時穴の縁部分を面取りすると、スムーズに円盤が落ちます。必ず、円盤を滑らせながら引っかかることなく落ちるか試してください。



#150で凸凹を取り



#500でツルツルに



穴の縁部分を面取りする

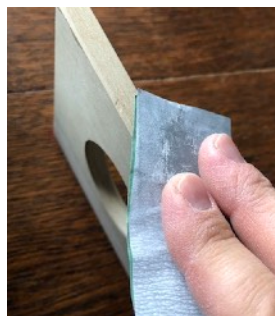
② 側面を サンダー→#150→#500の順にヤスリがけします。角はサンダーで丸くします。



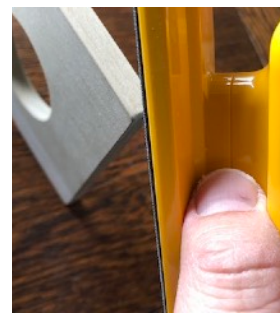
サンダー



#150



#500

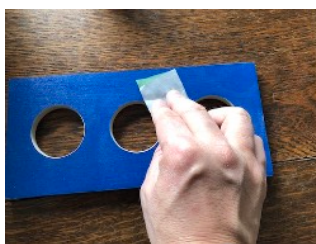


角はサンダーで丸く

③ 表面を2度塗り塗装します。塗装には、1回目の塗装の後、塗面を#500でツルツルにヤスリがけし、ヤスリがけした面を布でよく拭き、もう一度塗装します。



1回目の塗装



塗面を#500でツルツルにヤスリがけ



もう一度塗装

■ 枠部

・ 4mm厚シナ合板

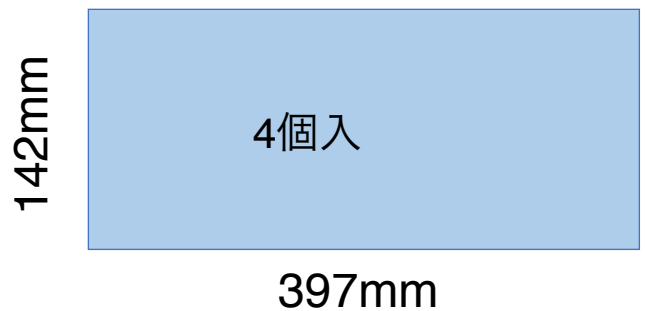
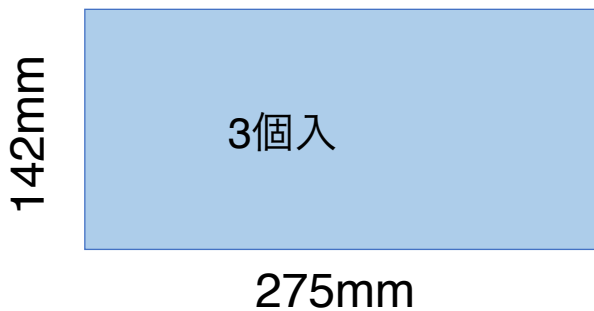


・ 10mm*15mmのヒノキ角材



・材料カット例

① 枠底板部（4mm厚シナ合板から板取）

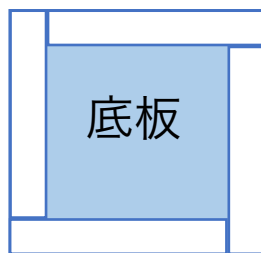


② 枠縁部（10mm×15mmのヒノキ角材を以下のようにカットする）

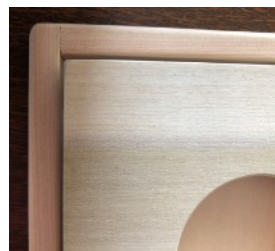
2個用枠	189mm	2本	132mm	2本
3個用枠	265mm	2本	132mm	2本
4個用枠	387mm	2本	132mm	2本

・組み立て及び仕上げ

① 枠部と底板部の端にを下图のように木工用ボンドで接着します。この際、各はめ板部が枠に入るか確認して下さい。

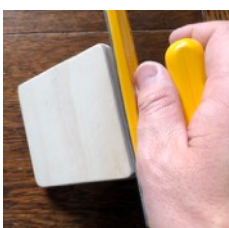


接着の仕方



枠にはめ板部が入るか確認

② ボンドが乾いたら、側面をサンダー→#150→#500の順にヤスリがけします。角はサンダーで丸くします。



サンダー



#150



#500



角はサンダーで丸く

③各部を2度塗りします。1回目の塗装の後、塗面を#500でツルツルにヤスリがけし、ヤスリがけした面を布でよく拭き、もう一度塗装します。



1回目の塗装



塗面を#500でツルツルにヤスリがけ



もう一度塗装

■ アルミ円盤 (10×50)



・仕上げ

アルミ円盤の縁をヤスリがけ（サンダー中目→#150で仕上げ）します。



サンダー

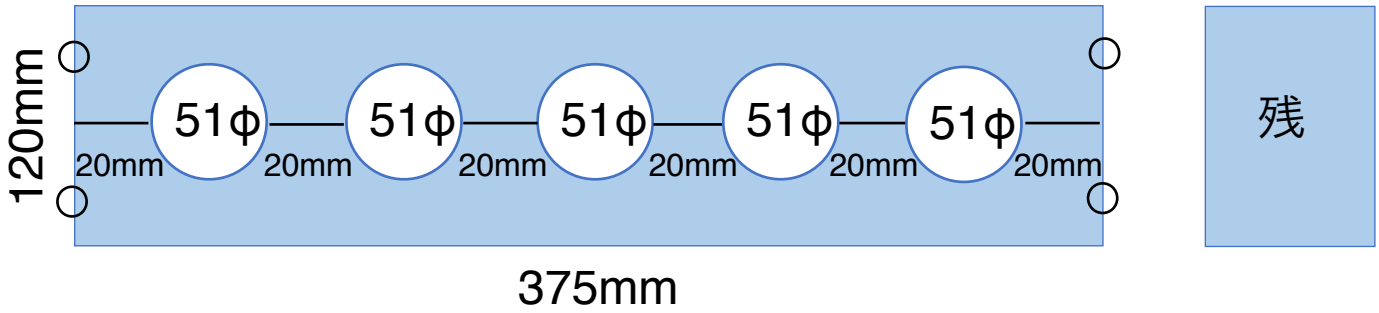


#150

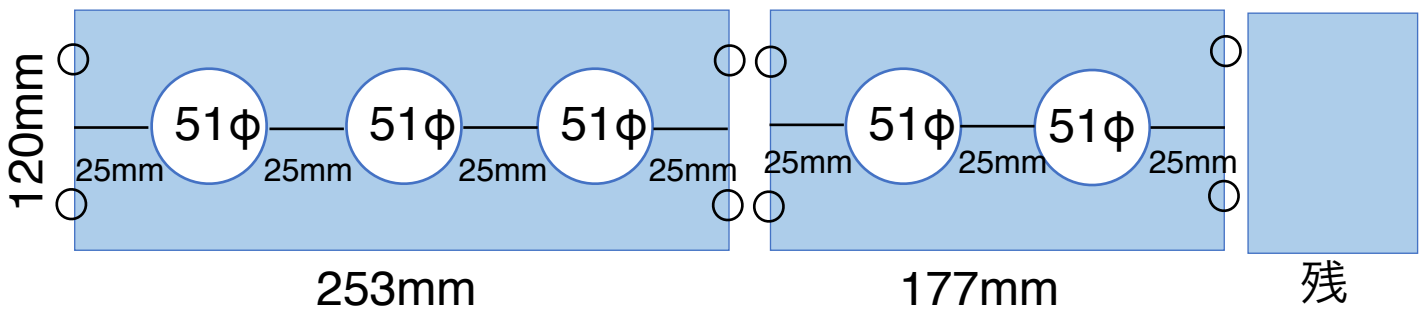
<木工加工依頼書>

加工をお店に依頼するときにはプリントアウトして使用します。

○ホオ材 10×120×450mm を下のよう加工する。穴は貫通穴。



○ホオ材 10×120×450mmを下のよう加工する。穴は貫通穴。



○4mm厚シナ合板から下記の材料を板取する。

